

沖電気が「従業員、関連、地域住民へのていねいな説明」を約束。

半導体分社問題で八王子従業員有志との協議「話し合い」で表明

「工場閉鎖はないのか」宮城など地元で不安拡がる

5月28日 OKI（沖電気工業・資本金769億円・連結従業員数約2万3千人）は半導体事業のROOM社への売却と通信事業の分社化を発表しました。1998年に現在の篠塚社長が就任以来、人員削減、分社化などリストラの嵐が続いています。今回の突然の提案は07年度・売上げの19%を占める（営業利益は38億円）半導体事業の売却という荒唐治が含まれているだけに、従業員や関連自治体などからも、不安の声が上がっています。

「会社分割」法は、労働組合ではなく、従業員、一人ひとりとの協議「話し合い」で理解と協力を得る努力をすること を基本にしています。

それに従い、八王子事業所の従業員有志6人が会社に職場・関連企業・地域住民の「将来不安」を構内で2回協議しました。

◎組合の窓口だけではなく、会社にも相談窓口を開設して、ていねいに説明する。

◎関連企業や自治体への理解と協力もていねいに行う。

◎八王子事業所の閉鎖は考えていない。

などが、沖電気の本社人事課長、法務担当課長、半導体グループ室長、総務部長などから述べられました。協議には、申し入れ人の代理人3人も参加して、沖電気が社会的責任を果たすように、繰り返し要望しました。

八王子市長に「懸念払拭」を要請

地域住民が要求実現のために力を合わせて活動している「八王子総行動」実行委員会は「地域住民にとって重大な影響が予想される分社に対して、市としても適切な対応をすること」の要望書を手渡しました。（写真）

市の産業振興部は「雇用、地域経済などに影響がでることを懸

念している。担当を決めて対応したい」答えました。

八王子市民が市に要請行動（6月19日）



「半導体分社」を知った関連企業や、自治体への「不安払拭のため、ていねいな説明」が沖電気に求められています。

沖電気の職場を明るくする会

08年6月

〈号外〉

半導体事業の分社に対して、沖電気及び関連企業従業員の相談窓口を設けました。ご利用ください。

電話042・663・7190 [米田]
メール mai1a16@yahoo.co.jp

「会」は沖電気とその関連会社で働く人々が「安心して人間らしく働ける職場」を願う人々の集まりです。非正規社員の人など誰でも入会できます。略称・OAKホームページなどでの相談も受け付けていますので、気軽にご相談ください。

あすなろ

東京都港区三田3-2-20 TEL 03-3455-6006
http://oak47-02.web.infoseek.co.jp